

## 地域の高齢者の笑顔が 励みになっています



いじま れいこ  
井島 禮子 さん  
(シルバーヘルパー)

地域においてひとり暮らしの高齢者宅の見守りや訪問活動をしています。シルバーヘルパー員が9人、毎月第2第4土曜日に2班に分かれて13戸を訪問しています。

また、月1回の小峯ニコニコサロンのお手伝いをするときも、高齢者への話しかけを積極的に行っています。

ひとり暮らしをする高齢者と対面して話すことで、元気な姿や顔色など健康状態をうかがうこともできます。また、会話の中でそれぞれの思いや考え、いろんな出来事や悩みごとなどを聞くことで、お手伝いできることはないかと考えるようにしています。ときにはちよっとした生活の知恵など、私たちが知らないことを教えてもらったりするので、訪問することでもたいへん勉強になっています。

私たちの訪問を楽しみにしている人たちの笑顔が励みになり、やりがいを感じています。

## 介護経験を活かしてお手伝い

今年の9月から高齢者相談員をしています。

自分自身の父母の介護経験を活かして、少しでも地域のお手伝いができたらと思いました。

地域のひとり暮らしの高齢者が孤立しないように、シルバーヘルパーのみなさんと力を合わせて見守りを続けていきたいと思っています。



よねかわ かずとし  
米川 一敏 さん  
(高齢者相談員)

## 身近な取り組みが重要なんです

高齢者見守り隊の取り組みをとおして、地域の高齢者の情報を得ています。そのなかで支援の必要な人がいた場合は、関係機関と連携するために必要な調整をしています。

地域の住民の様子を知るためには、見守り隊のような身近な取り組みが重要です。気軽に相談してください。



ひらがみ えいいち  
平上 榮一 さん  
(民生委員)



地域の小学生が下校する時間帯にあわせて、子ども見守り隊が巡回します。子どもたちの事故を防ぐために取り組んでいます。



## 子どもたちの安全を見守りたい

地域のみなさんと子どもたちの安全を見守ることで、安心していただけていると思っています。学校帰りの子どもたちが、見守り活動で交差点に立っている私たちに「ただいま!」と元気よく挨拶してくれます。そんな子どもたちを見守ることにやりがいを感じています。地域の防犯にも役立っていると思います。



まつむら ふくぞう  
松村 福蔵 さん  
(子ども見守り隊)